

EP-Si

内装用汚染除去性アクリルシリコンエマルジョン塗料

A E P モダン Si

F☆☆☆☆
防火認定 材料

EP-Si

内装用強力防かび・抗菌汚染除去性アクリルシリコンエマルジョン塗料

A E P モダン BIO

F☆☆☆☆



スズカファイン株式会社

内装用汚染除去性アクリルシリコンエマルジョン塗料 EP-Si

ホルムアルデヒド放散等級

F☆☆☆☆

内装仕上の制限なし

AEPモダンSi

内装用汚染除去性 強力防かび・抗菌アクリルシリコンエマルジョン塗料 EP-Si

AEPモダンBIO

AEPモダンSi 及びAEPモダンBIOは、特殊アクリルシリコンエマルジョンと微小球状顔料により汚染除去性を付与した内装用アクリルシリコンエマルジョン塗料です。

特 長

● 低汚染性・汚染除去性

特殊アクリルシリコンエマルジョンと微小球状顔料により、塗膜に汚れ成分が浸透しにくくなるとともに、付着した汚れも従来のエマルジョンペイントと比べて容易に除去することができます。

● 抗菌性

特殊抗菌剤により、優れた抗菌性を長期にわたり発揮します。抗菌塗膜は、紫外線や可視光などの光がなくても抗菌性が発現するため、暗室など光が届きにくい環境でも安心してご使用いただけます。

● 超低 VOC・超低臭

厚生労働省が定める室内環境有害化学物質(13物質)及びテキサノールなどのエステル系造膜助剤を配合していません。また、臭気の少ない使用原料を厳選することで超低臭を実現しています。

● ヤニ・シミ止め効果

下塗にカチオンホホワイトBIOシーラーを使用することで、抜群のヤニ・シミ止め効果を発揮します。

● ビニルクロス直接塗装可能

ビニルクロスに含まれる可塑剤による影響を受けないため、ビニルクロスに直接塗装できます。

● 防火材料

AEPモダンSiは国土交通大臣認定防火材料です。

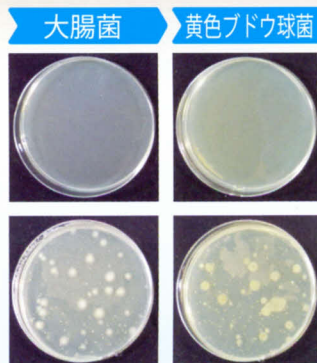
認定番号	品目名
NM-8585	塗料塗装 / 不燃材料
QM-9816	塗料塗装 / 準不燃材料
RM-9364	塗料塗装 / 難燃材料

● 優れた塗膜性能

塗膜は JIS K5663 合成樹脂エマルジョンペイント 1 種に相当する性能を有しています。

AEPモダンSi

一般つや消し塗料



【試験方法】JIS Z 2801「抗菌加工製品—抗菌性試験方法・抗菌効果」に準拠
【培養時間】24 時間

● 防かび性

かびの発生を防ぎ、長期間美観を維持します。

AEPモダンSi 一般塗料



【試験方法】JIS Z 2911「かび抵抗性試験方法」に準拠

【試験菌】下記5種類の混合菌。

Aspergillus niger, Aureobasidium pullulans, Cladosporium cladosporioides, Gliocladium virens, Penicillium funiculosum

【試験期間】4 週間

★AEPモダンBIOは更に強力な
防かび・抗菌性を有します！

用 途

学校、病院、介護施設、一般建築物などの内壁及び準外部

汚染除去性試験

	醤油	コーヒー	ソース	ケチャップ	墨汁	タバコのヤニ
AEPモダンSi						
一般つや消し塗料						

【試験方法】各種汚れを付着させ、5分経過後に20%水希釈した中性洗剤を含ませた布で拭き取り、さらに水拭きする。

【注 意 点】※汚れは付着後、できるだけ速やかに除去してください。
 ※乾燥条件や用途により実際とは若干の差が出る場合があります。
 ※AEPモダンSiの乾燥が不十分な状態では、性能を十分に発揮しない可能性があります。

適用下地

せっこうボード、モルタル、コンクリート、フレキシブルボード、PCパネル、木部、ビニルクロスなど

適用旧塗膜

合成樹脂エマルジョンペイント、つや有り合成樹脂エマルジョンペイント、塩化ビニル樹脂エナメルなど

商品体系

商品名		規格	系統	容量	仕上がり	色相
上塗り	A E PモダンSi	JIS K5663 合成樹脂エマルジョンペイント 及びシーラー 合成樹脂エマルジョンペイント 1種	水系	16kg	つや消し	白 調色品（淡彩色・一部中彩色）
	A E PモダンBIO	—		16kg	つや消し	白 調色品（淡彩色・一部中彩色）
下塗り	サミプラホワイトBIOシーラー	—	水系	16kg	—	白
	カチオンホワイトBIOシーラー	—		14kg		白
	サミプラホワイト	JIS K5663 合成樹脂エマルジョンペイント 及びシーラー 合成樹脂エマルジョンシーラー		16kg		白
	カチオンホワイトシーラー-EPO			14kg		白
	A E Pクリーンシーラーホワイト			18kg		白
	ラフトンEMシーラー			18kg		白
	サミプラ			14kg		透明
	カチオンシーラー-EPO			14kg		透明
	A E Pクリーンシーラー透明			15kg		透明
	透明型EMシーラー			15kg		透明

標準塗装仕様

工程		塗料	調合(重量比)	標準塗付量(kg/㎡/回)	塗回数	塗装間隔(23℃)	塗装方法
1	素地調整	● 汚れ、じんあいなどの付着物、粉化物などを除去し、乾燥した面にする。(含水率 10% 以下, pH10 以下) ● ひび割れ、凹部は、パテまたはラフトンフィラーで平滑に調整する。					
2	下塗り	カチオンホワイトBIOシーラー	100 (無希釈)	0.07 ~ 0.11	1	2 時間以上	はけ塗り ローラー塗り エアレス塗り
3	上塗り	AEPモダンSi 又は AEPモダンBIO 清水	100 5 ~ 10	0.10 ~ 0.12	2	(工程内) 2 時間以上 (最終養生) 24 時間以上	はけ塗り ローラー塗り エアレス塗り

使用可能下塗: カチオンホワイトBIOシーラー※・サンプラホワイトBIOシーラー※・サンプラホワイト※
カチオンホワイトシーラーEPO・AEPクリーンシーラーホワイト※・ラフトンEMシーラー※
サンプラ・カチオンシーラーEPO・AEPクリーンシーラー透明・透明型EMシーラー

※防火材料認定 使用可能下塗

塗装上の注意事項

- 下地は十分に乾燥させてください。(含水率 10% 以下, pH10 以下)
- 段差、巣穴、ひび割れ及びボード類のジョイント部などはパテまたはラフトンフィラーで平滑に調整してください。(ただし、外部のパテ使用は不可)
- ALC パネル面は、ラフトンフィラーまたはスズカブラサフで全面に、木部の場合はドライキットで平滑に調整してください。
- 取り付け金具、くぎ頭などは、予めさび止め塗料で拾い塗りしてください。
- 油汚れが著しい場合は、はがれ、ワレを生じますので、中性洗剤で十分に油分を落としてから、水拭き等で中性洗剤を除去後乾燥し塗装してください。
- 気温 5℃ 以下、湿度 85% 以上及び結露が懸念される場合は、施工を避けてください。
- 強風時や降雨・降雪のおそれのある場合は施工を避けてください。
- スプレー塗装の場合は飛散防止のための養生を十分に行ってください。
- 使用前に十分攪拌し、均一にしてから塗装してください。うすめすぎは隠ぺい不良、仕上り不良などが起こりますので注意してください。
- はけ塗りとローラー塗りの仕上げが混在する場合、塗分量、仕上り肌が異なり、若干の色差を生じる場合があります。
- たれ・かすれ・塗り残しなどが無いよう均一に塗装してください。
- 各工程の塗装間隔及び最終養生は、所定の時間を厳守し、乾燥のために換気を十分に行ってください。
- 補修塗りは、使用した塗料(同一ロット)を用いて、同じ塗装方法で行ってください。
- 塗装後の乾燥が不十分な状態で降雨や結露などがあると、白化・色浮きなどを生じることがあります。その時は、十分乾燥後、再塗装してください。
- シーリング材への直接塗装は、塗膜に割れ、剥がれ、汚れを生じることがあるため行わないでください。やむを得ず塗装を行う場合は、必ずシーリング材が十分に硬化していることを確認の上、予めラフトン逆プライマーを塗装してください。(ポリサルファイド系シーリング材の場合は 2 回塗りしてください。シリコン系及びブチルゴム系シーリング材へは、塗装を避けてください。)
- 塗装後の刷毛などの用具は早めに洗浄してください。
- スプレーミストや臭い・蒸気などが、居住者・隣家・車輛などに飛散しないよう留意し、十分な養生を行ってください。

取扱い上の注意事項

- 取扱い中は、皮膚に触れないようにし、必要に応じて下記の保護具を着用してください。
防塵マスク・頭巾・保護めがね・長袖の作業衣・えり巻きタオル・保護手袋・前掛けなど
- 容器から取り出す時に、こぼれないようにしてください。もしこぼれた場合には、布やウエスで拭き取るか、砂などを散布したのち処理してください。
- 皮膚に付着した場合には、直ちに多量の石けん水で洗い落とし、痛みまたは外観に変化があるときは、医師の診断を受けてください。
- 蒸気・臭いなどを吸い込んで気分が悪くなった時には、空気の清浄な場所で安静にし、医師の診察を受けてください。
- 目に入った場合には、直ちに多量の流水で洗い、できるだけ早く医師の診察を受けてください。
- 誤って飲み込んだ場合には、直ちに医師の診察を受けてください。
- 取扱い後は、手洗い・うがい・鼻孔洗浄を十分に行ってください。
- 容器は密栓し、40℃ 以下で子供の手の届かない一定の場所を定めて保管してください。特に下記の場所の保管は避けてください。
雨水や直射日光の当たる場所・高温多湿の場所・潮風の当たる場所・凍結の恐れのある場所など
- 捨てる時には、産業廃棄物として処分してください。
- 製品の容器には、取扱い上の注意事項などを記載していますので、必ずお読みいただき正しく安全にご使用ください。特に引火及び有害の危険性がある製品は、十分注意し、安全対策を行ってください。
- 詳細な内容が必要となすときには、安全データシート(SDS)をご参照ください。



営業本部 〒510-0101 三重県四日市市楠町小倉 1058-4 TEL 059-397-2187 FAX 059-397-6191
研究開発本部 〒510-0851 三重県四日市市塩浜町 1 TEL 059-346-1116 FAX 059-346-4585

札幌支店 TEL 0133-60-6311 東京支店 TEL 03-5661-2211 名古屋支店 TEL 052-411-1255
大阪支店 TEL 072-862-1601 広島支店 TEL 082-277-1116 四国支店 TEL 0877-24-4621
九州支店 TEL 092-938-0071

取扱店

URL <http://www.suzukafine.co.jp>



●この見本欄に記載以外の素地や仕様で塗装される場合は、最寄りの営業所にお問い合わせください。
●このカタログに記載の商品の内容は、改良などのため予告なしに変更することがありますので、ご了承ください。

18/03